



# 障子の組立 (合わせガラスの場合)

## 組立の前に

1. 梱包箱から部材を取り出し、組上がり状態に並べ、組み合わせ部材の有無を確認してください。→基本図参照
  - ・部材は室内側、室外側の区別があります。樹脂カバー側が室内側になります。
  - ・枠部材の上下にご注意ください。枠部材の背面に表示がされています。ご確認の上正しくセットしてください。
2. ガラス寸法は右表の寸法になっています。
3. 先付グレチャンは障子框に嵌め込んであります。
4. ペアガラス周辺に二次シールが付着している場合は、カッターナイフ等で表面と側面を平らにしてから框組立を行ってください。



■ガラス寸法 (合わせガラス・ペアガラス共通)

単位:mm

	H3 バイパス・両引きタイプ 3本レールタイプ		A3 連窓右フィックスタイプ		B3 連窓左フィックスタイプ	
	幅	高	幅	高	幅	高
窓タイプ	SW1-16	H-84	SW1-16	H-84	SW1-36	H-84
	SW2+3	H-84	SW2-17	H-84	SW2-17	H-84
	SW3-16	H-84	SW3-36	H-84	SW3-16	H-84
テラスタイプ	SW1-31	H-106	SW1-31	H-106	SW1-56	H-106
	SW2-7	H-106	SW2-32	H-106	SW2-32	H-106
	SW3-31	H-106	SW3-56	H-106	SW3-31	H-106

## 組立手順

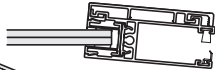
### 1. 上・下框のセット

- 予めクッション材を準備し、ガラスをクッション材の上に水平に置きます。
- 上・下框を先にガラスにセットします。
- 上・下框をセットする位置はガラスの両端から約13mmです。定規などを使用してできるだけ正確に嵌め込んでください。

#### ポイント↓

- ガラスは端部から、框を少し斜めにして嵌め込みます。
- 嵌め込みがきつい場合は木片等で軽くたたいてセットします。

框を少し斜めにする



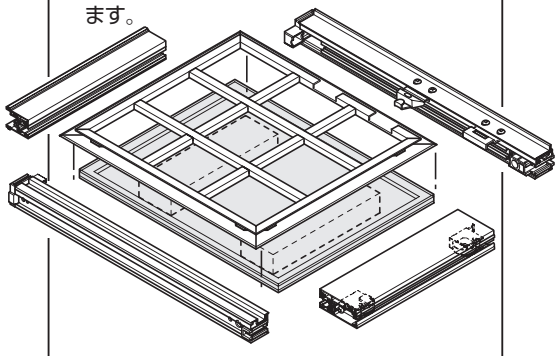
木片等で軽くたたく

### 2. たて框 (引手框・召合框) のセット

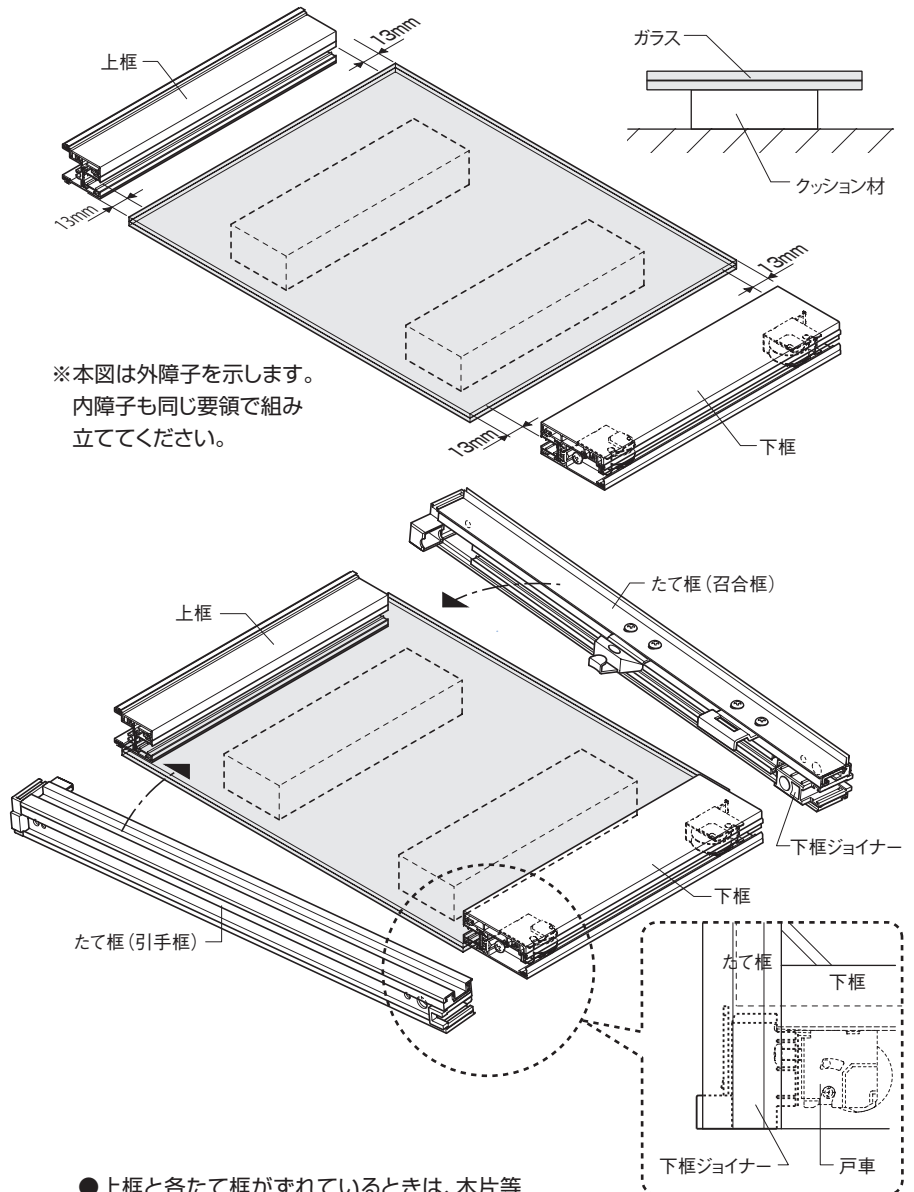
- たて框の下框ジョイナーを下框の戸車部分に嵌め込み、そのまま回転するようにして、ガラスおよび上框に押し込んでください。

#### 組子付障子の場合

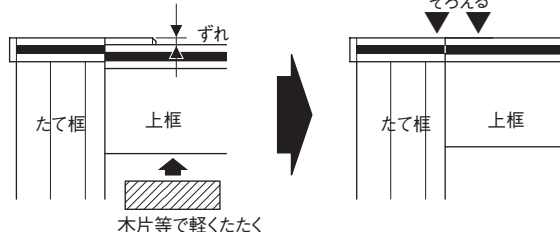
- 組子付障子の場合は、予め組子をガラスの上に置き、ガラスと一緒に各框を嵌め込みます。



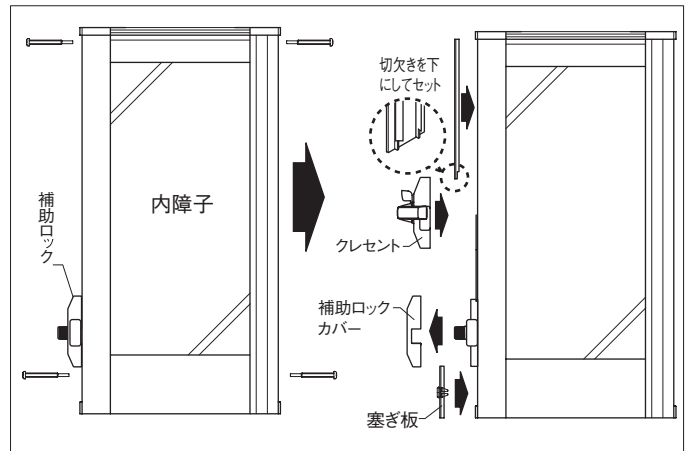
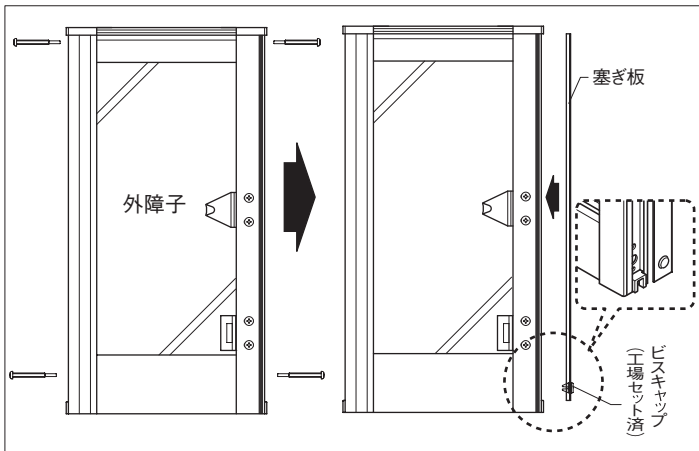
※本図は外障子を示します。内障子も同じ要領で組み立ててください。



- 上框と各たて框がずれているときは、木片等で軽くたたいて位置合わせをしてください。

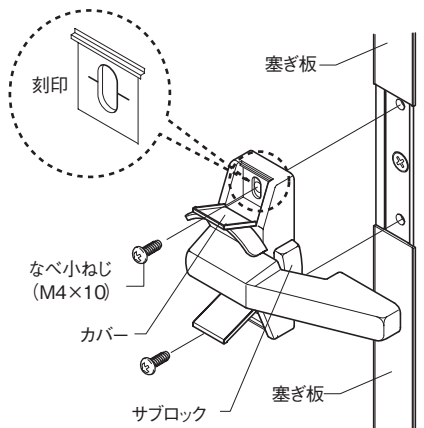


### 3. 框部材の固定



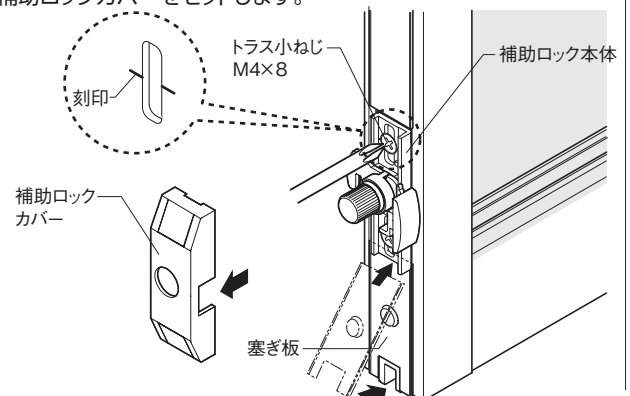
#### クレセントの取付

- 塞ぎ板を嵌め込んでからクレセントの順で取り付けます。
- サブロック側が室内側になるように取り付けます。
- カバーを開き、なべ小ねじ (M4×10) で取り付けます。この時、スロット穴のセンター (刻印有) で固定してください。



#### 補助ロックの取付

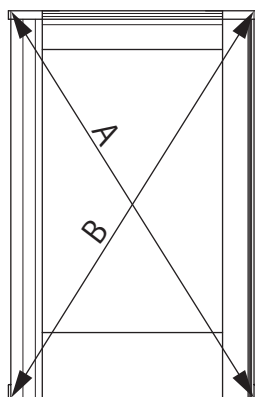
- 養生テープを外します。
- 補助ロックカバーを取り外します。
- 仮止めしてある固定ねじ (トラス小ねじ M4×8) を緩めて、下側の塞ぎ板を差し込んでから、再度固定してください。この時、スロット穴のセンター (刻印有) で固定してください。
- 補助ロックカバーをセットします。



### 4. 対角・曲がりの確認

- 組立後、障子の対角・曲がりを確認してください。

**!**  $A \cdot B \leq 1 \text{ mm}$  以内で調整願います。

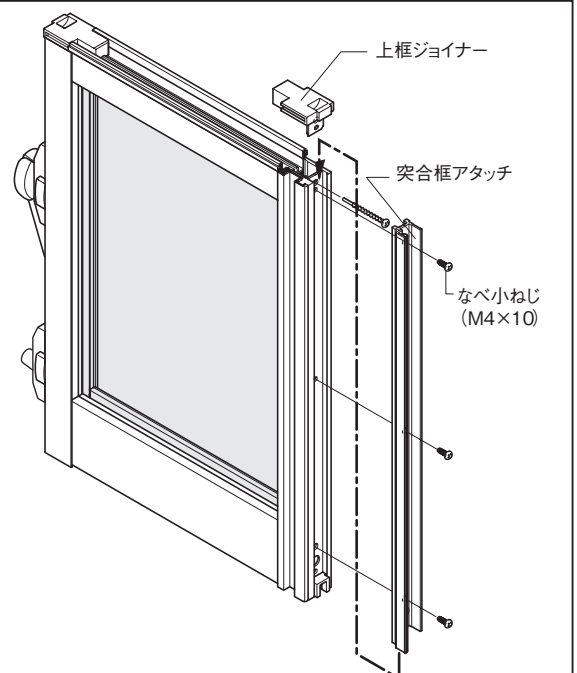


- 対角が同一でない場合は、木片などで軽くたたいて調整してください。

### 5. 突合框アタッチの取付 (A3・B3タイプ)

A3・B3タイプでは、突合障子の突合框部が異なります。

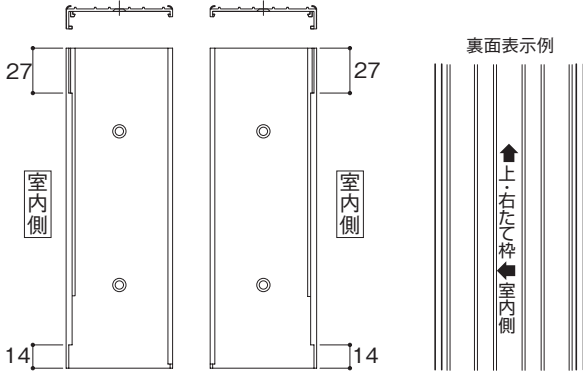
- 障子を組立後、上框ジョイナーを一旦外し、突合框アタッチを引手框上部から差し込み、ねじ止めします。
  - アタッチ取付後、上框ジョイナーを元の位置にセットして組立てます。
- ※ 本図は引違い側内障子を示します。フィックス側の内障子も同様に組み立ててください。
- ※ 突合框アタッチは内外があります。基本図を参照して正しくセットしてください。



# 施工要領(枠の取付・障子の建て込み)

## ① たて枠の取付

※枠材の上下・左右にご注意ください。(枠材裏面に表示があります。ご確認ください。)

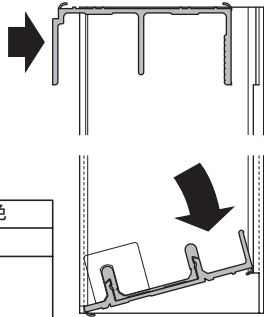


●たて枠を木額縁にセットし、Φ3.8×20皿木ねじで固定します。

## ② 上・下枠の取付

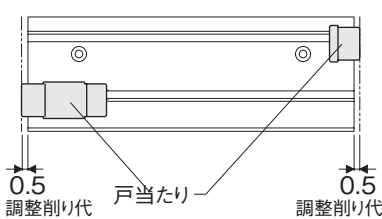
- 上枠をたて枠間に差し込み、Φ3.8×20皿木ねじで固定します。
- 下枠をたて枠間に差し込み、室内側に回転させるようにしてセットします。下記の指示色のΦ3.8×20皿木ねじで固定します。

枠の色	木ねじ頭の色
ホワイト	ホワイト
ハーモニックウッド	ステン色
柾目	



### 下枠が入りにくい時は

※下枠はアルミ形材と一体化されているため、他の部材(樹脂)のように“しなり”がないため、たて枠に当たり、入れにくい場合があります。下図のように戸当たりを削り、調整してください。



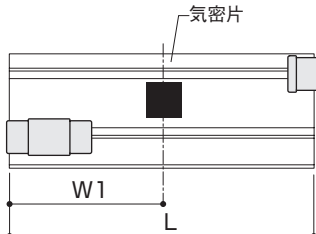
## ③ たて枠アタッチメントの取付

●たて枠アタッチメントを①②③の手順で左右のたて枠に取り付けます。

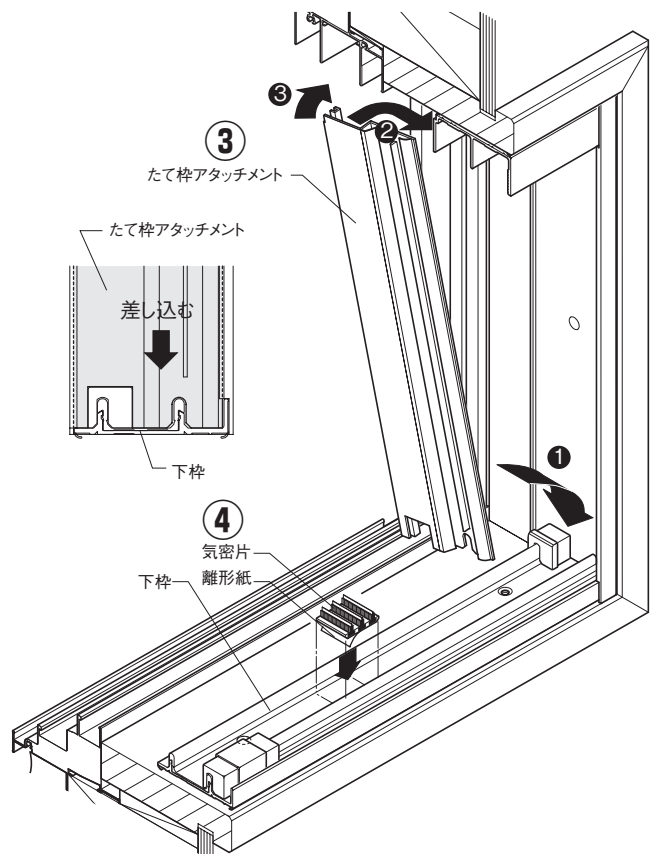
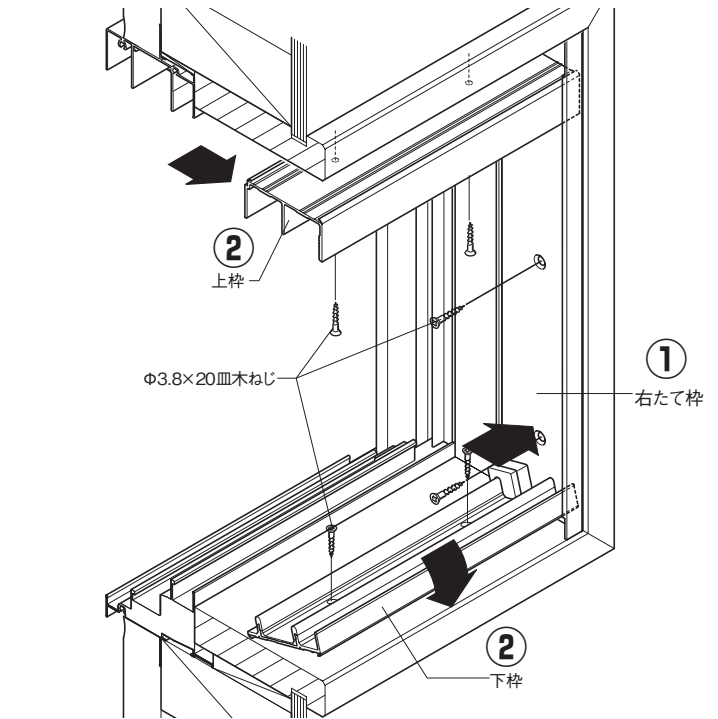
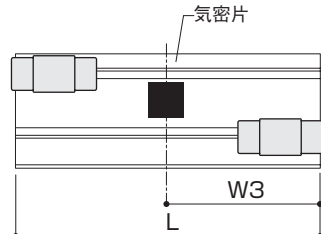
## ④ 気密片の取付

●気密片裏面の離形紙をはがし、下枠に貼付けます。貼付け位置は召合框の下部にあたる位置です。方向を正しく貼り付けてください。(右図参照)

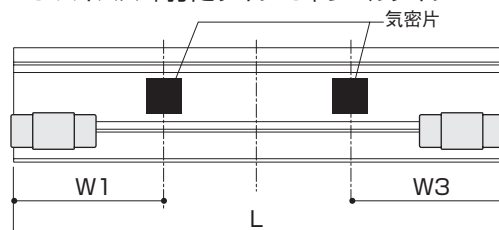
A3 連窓右フィックスタイプ



B3 連窓左フィックスタイプ

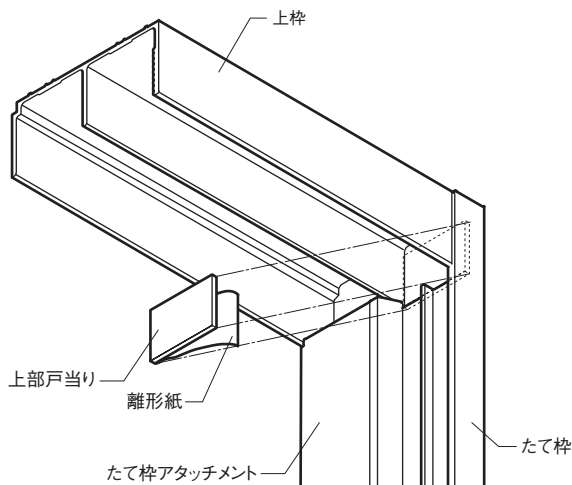


H3 バイパス・両引きタイプ/3本レールタイプ



## 上部戸当りの取付

- 左右のたて枠上部に上部戸当りを障子が入る側に取り付けます。
- 部品裏面の離形紙をはがし、たて枠アタッチメントの小口に合わせ貼り付けます。

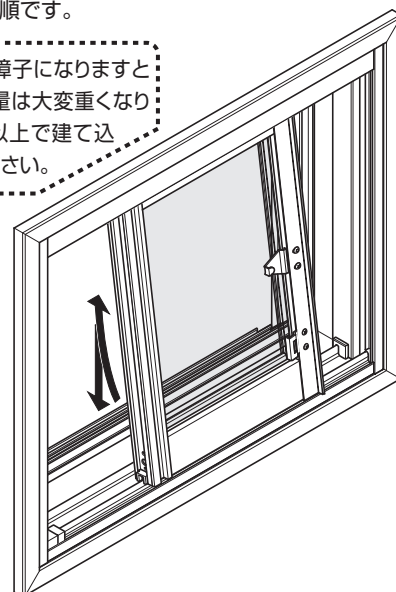
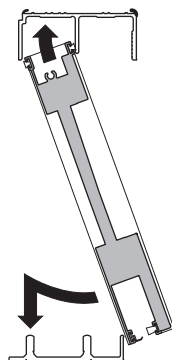


## 障子の建て込み

- 障子を室内側からけんどん式で建て込みます。
- 外障子、次に内障子の順です。



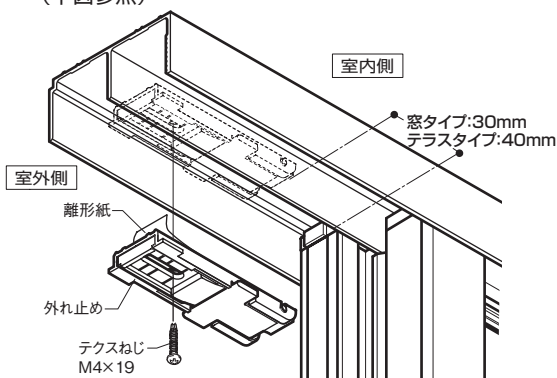
テラスタイプの障子になりますと1枚当たりの重量は大変重くなります。必ず2人以上で建て込むようにしてください。



## 外れ止めの取付と調整

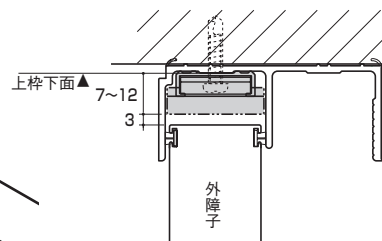
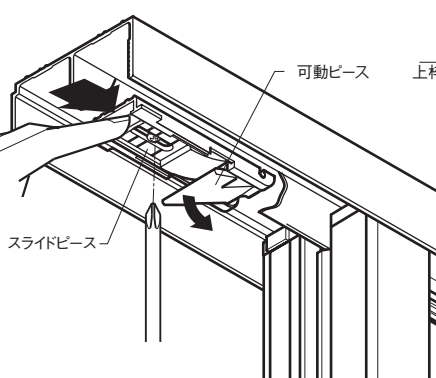
### 1.外れ止めの取付

- 外れ止めは内外障子を建込み、調整後取り付けます。
- 外れ止め裏面の離形紙をはがし、外障子側の上枠に貼り付け、付属のテクスねじで仮止めします。
- 貼り付け位置は、外障子が建て込める位置とします。(下図参照)



### 2.外れ止めの高さ調整

- 上下の調整代は5mmです。 最小：7mm 最大：12mm(上枠下面より)
- スライドピースを矢印の方向に動かし、障子上端との隙間を**3mm程度**に調整します。
- 調整後テクスねじを締めて固定します。
- 取付後に障子を外す場合は、外れ止めの位置を逃がた位置で障子を外してください。

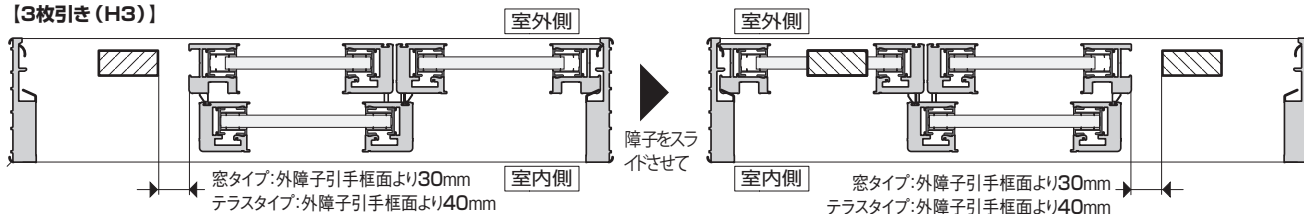


上框補助部品を取り付けた場合、はずれ止め部品は取付できません。

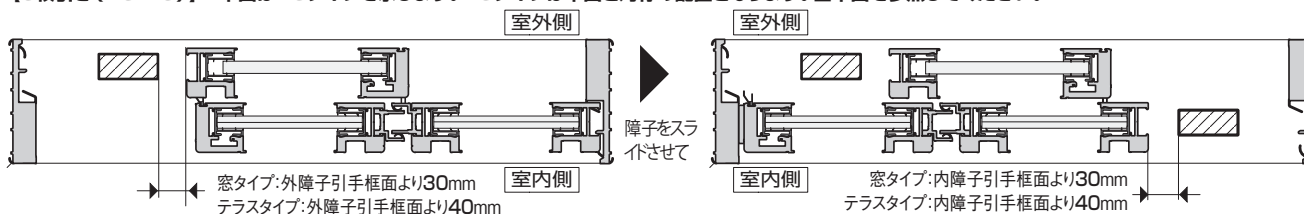
### 外れ止めの取付位置

- 外れ止めは2ヶ所取り付けます。

#### [3枚引き (H3)]



#### [3枚引き (A3/B3)] ※本図はA3タイプを示します。B3タイプは本図と対称の配置となります。基本図を参照してください。





## 建込み調整

### 戸車の調整

- 調整は、建付けと開閉具合を見ながら行ってください。

#### 【外障子/引手框・召合框 内障子/引手框】

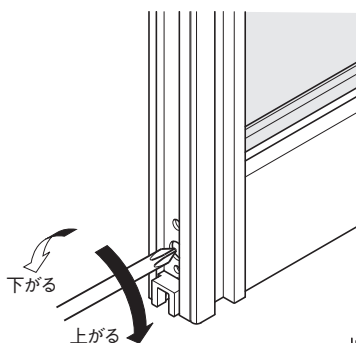
- 召合框下部のビスキャップを外します。
- φ8穴の中に調整ねじがあります。このねじを右に回すと障子は上がり、左に回すと下がります。
- 調整後は、ビスキャップを取り付けてください。
- 引手框にはビスキャップはありません。+ドライバーを差し込み、そのまま調整してください。

#### 【内障子/召合框】

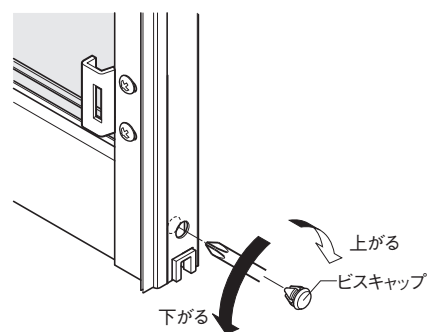
- 内召合框下部框下部のビスキャップを外します。
- スロット穴の中に調整ねじがあります。このねじを右に回すと障子は上がり、左に回すと下がります。
- 調整後は、ビスキャップを取り付けてください。

タイプ	調整代
窓タイプ	+3.5mm
テラスタイプ	+5.0mm

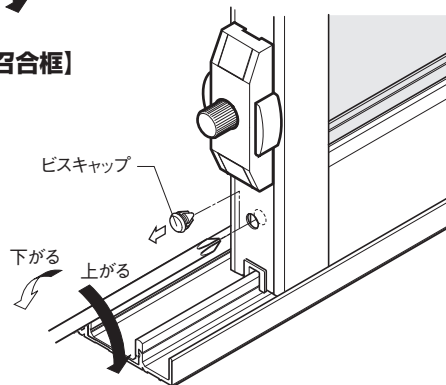
#### 【外障子・内障子/引手框】



#### 【外障子/召合框】



#### 【内障子/召合框】



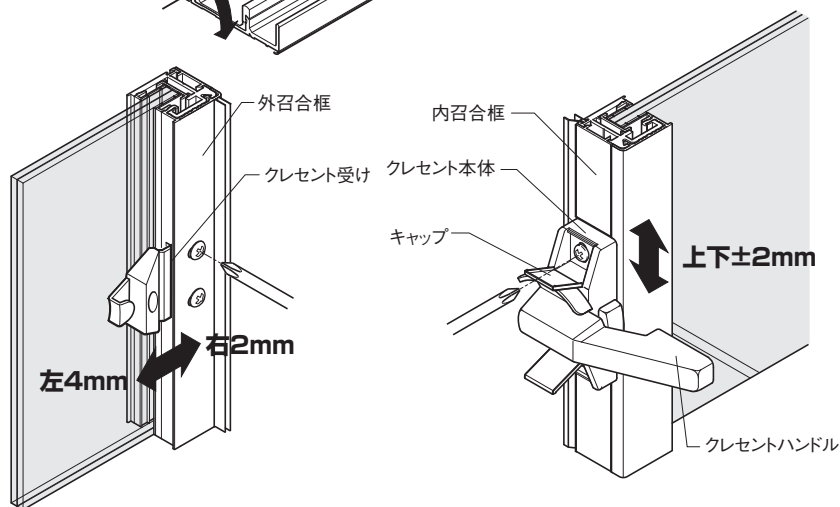
### クレセント本体及びクレセント受けの調整

#### 【上下方向の調整 (クレセント本体)】

- クレセントのハンドルを中間位置まで回します。
- クレセント本体の上下にキャップの溝があります。溝に爪を掛け持ち上げてください。
- ねじをゆるめ、上下調整してください。調整後は、しっかりねじを締め付けてください。
- キャップを回転させてはめてください。

#### 【左右方向の調整 (クレセント受け)】

- ねじをゆるめ、左右に移動してください。
- 調整後はしっかりねじを締め付けてください。



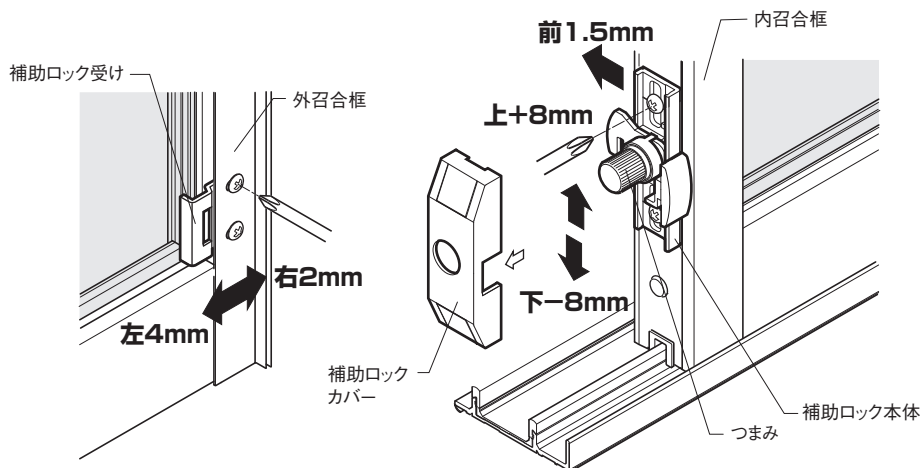
### 補助ロックの調整

#### 【上下方向の調整 (補助ロック本体)】

- 内召合框下部の補助ロックカバーを外します。
- 部品上下に取付ねじがあります。ねじをゆるめ、上下調整してください。
- 調整後は、補助ロックカバーを取り付けてください。
- ※本品は樹脂製品なので締め過ぎに注意してください。

#### 【左右方向の調整 (補助ロック受け)】

- 外召合框下部についている補助ロック受けのねじをゆるめ、左右に移動してください。
- 調整後はしっかりねじを締め付けてください。
- ※開閉時にはつまみを回転し、“カチッ”と掛かるまで回してください。

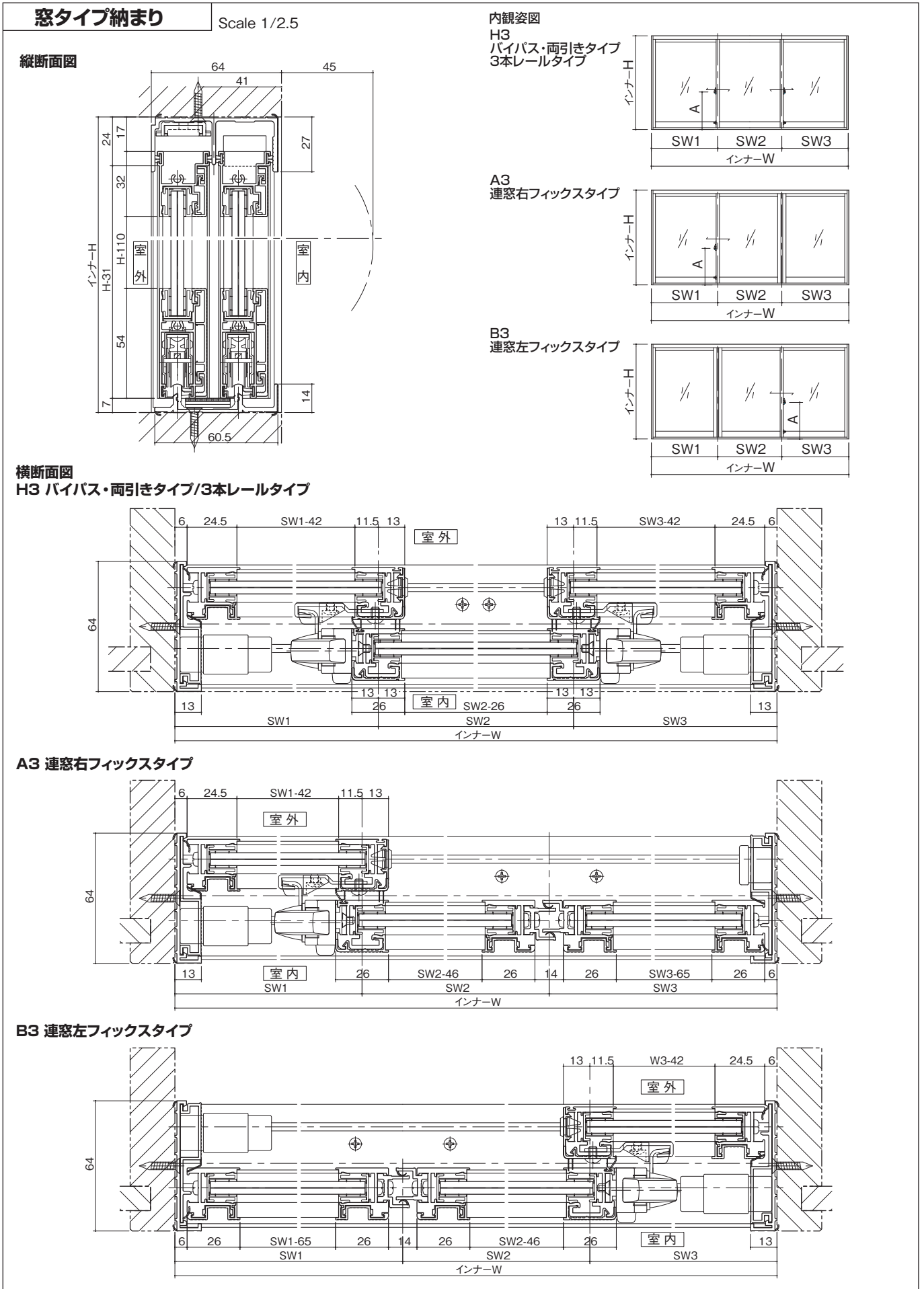


### 外れ止めの調整

- 5P「外れ止めの取付と調整」を参照ください。

# 基本図

額縁付きの場合は「額縁施工要領書」をご覧ください。



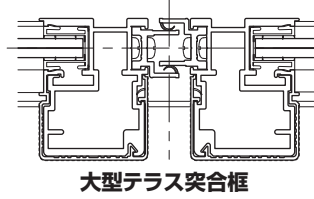
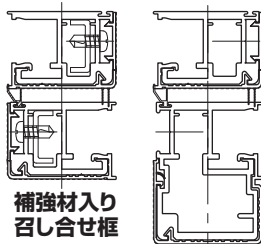
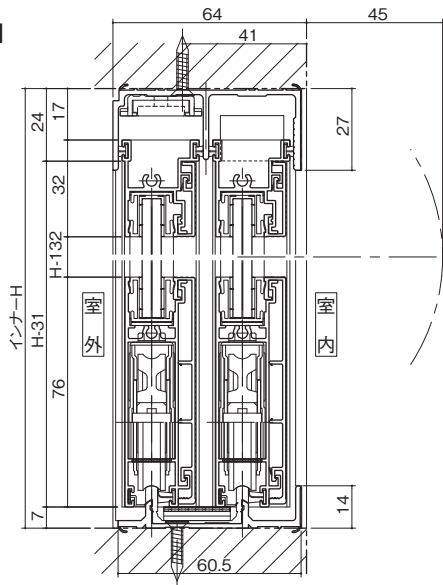
**基本図**

額縁付きの場合は「額縁施工要領書」をご覧ください。

**テラスタイプ納まり**

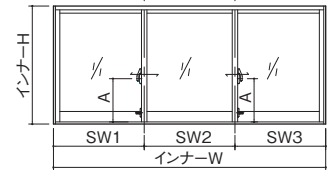
Scale 1/2.5

**縦断面図**

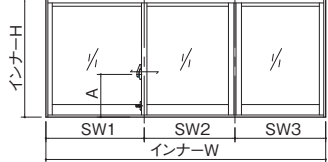


**内観姿図**

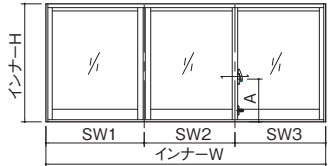
**H3 バイパス・両引きタイプ/3本レールタイプ**



**A3 連窓右フィックスタイプ**

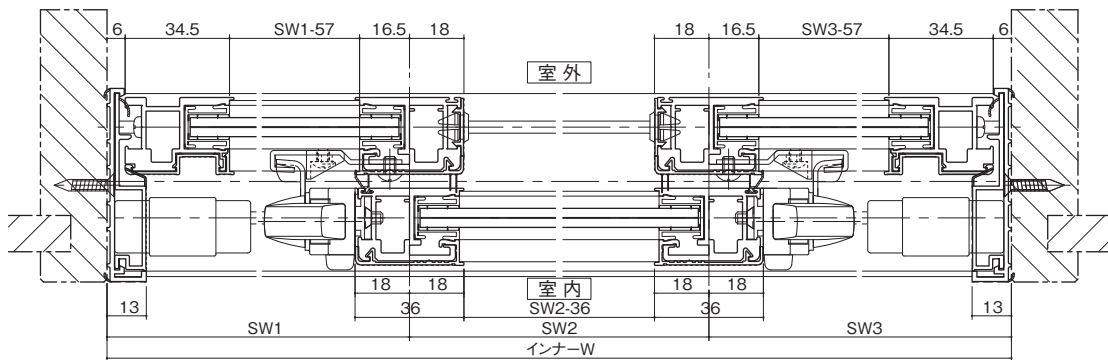


**B3 連窓左フィックスタイプ**

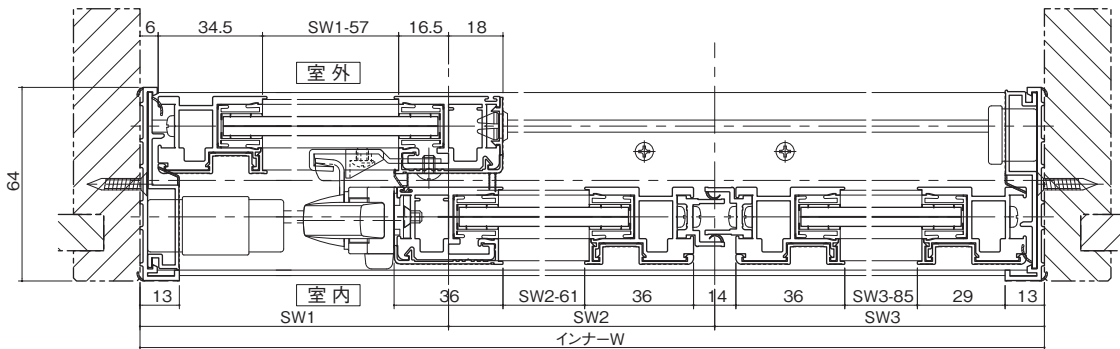


**横断面図**

**H3 バイパス・両引きタイプ/3本レールタイプ**



**A3 連窓右フィックスタイプ**



**B3 連窓左フィックスタイプ**

